

## ZEV（ゼロエミッションビークル）の普及促進に向けた都庁率先行動について

## ZEV車の導入拡大

目標 2030年都内乗用車新車販売台数に占めるZEVの割合 **5割** を目指す（2017年ZEV販売台数2.2%）

- ✓ 2019年度より庁有車の更新時は原則ZEV化  
（2019年度 庁内新規ZEV導入予定台数：74台）
- ✓ 今後も庁有車の更新時原則ZEV化を徹底し、庁内のZEV導入を進めていく

※ZEV(ゼロエミッション・ビークル)：電気自動車〈EV〉、プラグインハイブリッド自動車〈PHV〉、燃料電池自動車〈FCV〉

## ZEV普及に向けたインフラ整備

都内の公共用充電器数：現状2,500基（うち急速充電器300基）

- **充電器数を2025年に2倍** にすることを目指す
- **急速充電器を2030年に1,000基** にすることを目指す

## これまでの取組（率先行動）

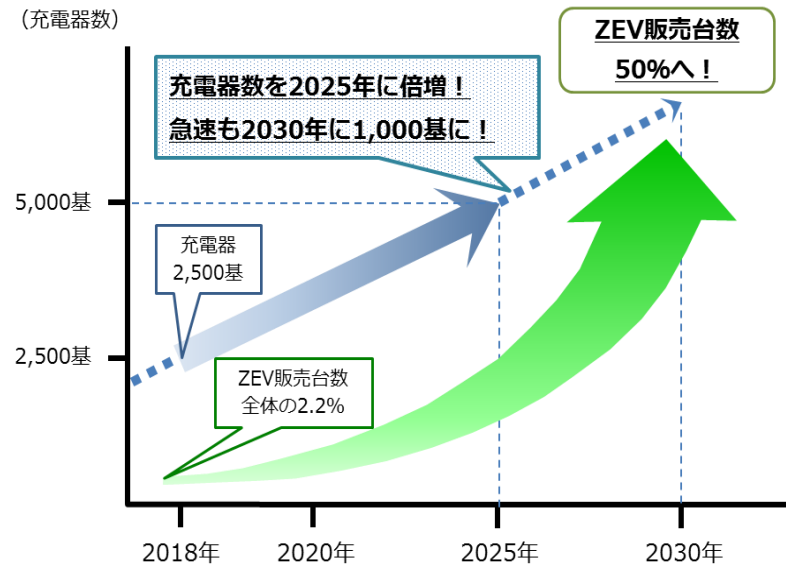
- ✓ 2019年度までに10か所の都有施設に急速充電器を設置・供用予定  
（都立公園6箇所、都庁第一本庁舎、立川合同庁舎ほか）
- ✓ 道路整備保全公社駐車場32箇所に充電器設置済

## 今後の取組

各局所管の都民利用施設について公共用充電器を積極的に導入

<導入例>

- ・ 都民利用の多い施設に、急速充電器導入を検討
- ・ 来庁者の滞在時間が長い施設に、普通充電器の導入を併せて検討



➡ ZEVの普及や充電器の設置に向け、今後、各局に協力を依頼